

製品名: RAIDD ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03178**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB, ICC/IF, IP |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル抗体 |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.43mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW: 23 kDa; Observed MW: 23 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | CRADD |
| 別名 | CRADD; MGC9163; RAIDD; Death adaptor molecule RAIDD; Death domain containing protein CRADD |
| 遺伝子 ID | 8738 |
| SwissProt ID | P78560 |
| 免疫原 | ヒト RAIDD の合成ペプチド |

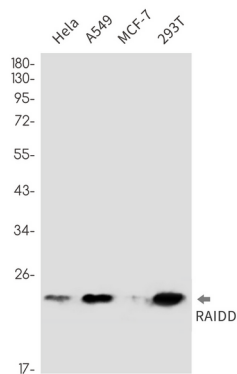
背景

受容体相互作用タンパク質 RIP は、デスドメインを有するセリン / スレオニンキナーゼであり、FAS または TNF-R1 結合タンパク質 TRADD と会合します。RAIDD (デスドメインを有する RIP 関連 ICH-1/Ced-3 相同タンパク質) は、カスパーゼファミリーのメンバーとも会合する RIP 結合タンパク質として同定されており、TNF-R の活性化とシステインプロテアーゼカスケードの誘導を結びつけます。RAIDD のアミノ末端ドメインは ICH-1 のプロドメインと高い相同性を有し、RAIDD とこのシステインプロテアーゼとの結合を媒介します。

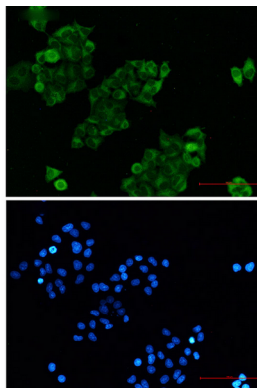
研究分野

細胞生物学

画像データ



RAIDD 抗体を使用した HeLa、A549、MCF-7、293T 溶解物中の RAIDD のウェスタンブロット分析。



RAIDD 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 細胞における RAIDD (緑) の免疫細胞化学分析